



NICU 入院から退院までの記録

＼生まれた時の様子／

- 生年月日： 年 月 日
- 出産予定日： 年 月 日
- 在胎期間： 週 日
- 計測値：出生体重 g 身長 cm
頭囲 cm 胸囲 cm
- その他：

●ママ・パパから

ちゃんへのメッセージ

～ママ・パパの気持ちが落ち着いたときに書いてあげてください～



赤ちゃんの様子や小さな成長を沢山記録していくってあげてくださいね！
宝物になると思います。(23週1日 476g 3歳) ママ

5

早産児って？低出生体重児って？

- 妊娠37週未満で生まれた赤ちゃんを「早産児」といいます。また、生まれた時の体重が2500g未満の赤ちゃんを低出生体重児、1500g未満の赤ちゃんを極低出生体重児、1000g未満の場合を超低出生体重児といいます。
- 早産児や低出生体重児は、さまざまなサポートを必要とすることが多いため、NICUやGCUなどに入院して、治療を受けます。

NICU（新生児集中治療室）、 GCU（新生児回復室）とは？

- NICUやGCUとは、リトルベビーが元気に大きく育つための特別な部屋です。
- NICUは、赤ちゃんたちの呼吸や心拍数、酸素状態などを観察しながら、人工呼吸器管理や輸液管理などの治療も行える部屋です。
- GCUは、状態が安定してきた赤ちゃんが引き続き治療を受け、成長を見守られる部屋です。
- NICUやGCUでは、いろいろな機器が赤ちゃんの命を守っています。

① **保育器**：赤ちゃんが入っている透明のカバーがついたベッドのことです。抵抗力が弱く、体温が下がりがちな赤ちゃんを周りの環境から守りあたためます。透明なので、赤ちゃんの皮膚色もよく観察できます。

② **人工呼吸器**：生まれたての赤ちゃんは呼吸が上手にできないことがあります。しばらくの間、人工呼吸器に助けてもらって、自分で十分な呼吸ができるようになる時を待ちます。

③ **各種モニター**：赤ちゃんの呼吸数、心拍数、酸素飽和度などを監視するための装置です。

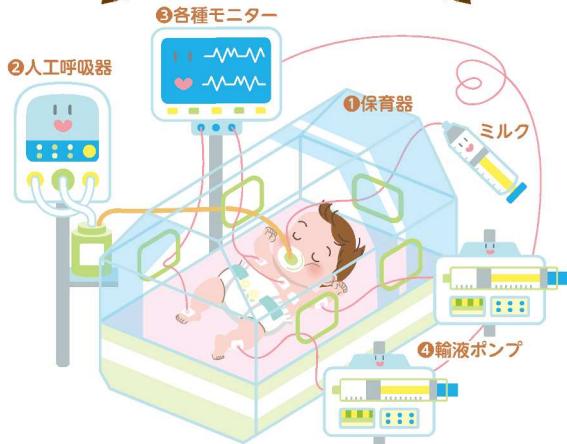
④ **輸液ポンプ**：水分・糖分・電解質などを補給するために点滴を行うポンプです。



同じ経験をしたママは鹿児島にもSNSにも沢山います。
ひとりで抱えず誰かに話してくださいね。(23週1日 476g 3歳) ママ

6

赤ちゃんの命を守る機器



- NICU や GCU は、治療ばかりでなく、赤ちゃんの発育・発達を促し、ご家族が育児を始める場所でもあります。ここでは、赤ちゃんばかりでなく、いずれ赤ちゃんをお家へお迎えするママ・パパも支援したいと思っています。
医師や看護師さん以外にも理学療法士さんや作業療法士さん、心理士さん、管理栄養士さんや薬剤師さん、臨床工学技師さんやソーシャルワーカーさんなど多くのスタッフがママ・パパを応援しています。
- 不安なことや聞きたいことがあるときは、いつでもだれにでも声をかけてください。



心配なこともあると思います。私は不安や疑問を溜めずに医師や看護師さんに伝えるようにしていました。(23週1日 476g 3歳)ママ

リトルベビーに起こりやすいこと

リトルベビーに起こりやすい疾患・病態

呼吸窮迫症候群 (こきゅうきゅうはくしょうこうぐん)

肺には肺胞という空気が入る小さな袋がたくさんあります。その袋を拡げておくために肺サーファクタントという物質が産生されています。しかし早産の赤ちゃんでは、生まれてしばらくの間は肺サーファクタントが充分産生されないことがあります。肺がしぶみやすくなっています。肺がしぶんでしまうと酸素と二酸化炭素のガス交換が充分にできず、呼吸窮迫症候群という状態になります。治療は、気管に入れたチューブから人工肺サーファクタントを投与することです。肺胞が拡がりやすくなり、赤ちゃんの呼吸状態は劇的に改善します。

新生児一過性多呼吸

生まれる前の肺は水(肺水)で満たされていて、生まれた後にこの水は速やかに吸収されて、呼吸できるようになります。しかし、この吸収がうまくいかない場合があります。生まれた後も肺が水浸しの状態が続き、呼吸障害が引き起こされます。一過性のことが多いですが、時に人工呼吸管理が必要な場合もあります。



赤ちゃんと離れている時間がつらい気持ち、よくわかります。しっかり栄養を取って面会に備えましょうね。(23週1日 476g 3歳)ママ

新生児無呼吸発作

早産の赤ちゃんたちは、呼吸を時々休んでしまうことがあります。すぐに再開できることが多いのですが、脳の呼吸中枢が未熟であることや気道が軟らかすぎるために再開することが難しい場合には、体の中の酸素濃度低下や心拍数低下が起こります。この状態を新生児無呼吸発作と呼びます。治療は、人工呼吸器で呼吸を助けたり、呼吸中枢を刺激する薬を投与したりします。赤ちゃんの成熟に伴って軽快してゆくものなので、気長に見守りましょう。

慢性肺疾患

長期間にわたって人工呼吸器や酸素療法が必要であった赤ちゃんや生まれる前から肺に炎症があったと思われる赤ちゃんなどでは、肺のダメージが強くて修復が追いつかず、出産予定日頃になっても酸素投与や人工呼吸が必要な場合があり、慢性肺疾患と呼ばれています。自宅で酸素投与や人工呼吸管理を行われることもあります。

未熟児動脈管開存症（みじゅくじどうみやくかんかいぞんしょう）

子宮内の赤ちゃんの肺は呼吸をしていないので、心臓から肺へ向かう血液のほとんどは肺へは流れず動脈管という血管を通って大動脈へ入り全身へ流れています。赤ちゃんが生まれて肺で呼吸を始めることで肺への血流が増えると、動脈管は必要でなくなり自然に閉じます。しかし、早産の赤ちゃんでは開いたままになる場合があり、全身へ流れるべき血液が動脈管を通って今度は逆に肺へ流れてしまいます。この状態が続くと、心不全や肺出血などが起きやすくなります。治療は、動脈管を閉鎖させる薬を投与することが多いですが、効果が得られない場合は、手術で動脈管を結紮（けっさつ）する場合もあります。



娘のお陰で生命の尊さ、成長する事の喜び・感動を改めて知りました。教えてくれる娘に感謝しかありません。(26週6日 577g 1歳2ヶ月)ママ

⑨

壊死性腸炎（えせいちょうえん）

壊死性腸炎とは、腸管組織への血流減少と細菌感染が重なることなどが原因となって腸管組織が壊死（えし）してしまう病気です。病態は充分には解明されていませんが、母乳は早産児の壊死性腸炎発症を減らす効果があると言われています。壊死性腸炎を発症した場合は、腸を休ませるため母乳やミルクの注入を一旦中止して点滴による栄養補給を行い、抗生素を投与します。重症な場合は手術も必要になります。

脳室内出血

脳の血管が未熟な早産児では、脳内に出血を起こすことがあります。小さな出血は後遺症とはあまり関係ありませんが、大きな出血や出血後水頭症（出血が原因で流れが悪くなった脳脊髄液が、脳室という場所に過剰に貯留した状態）となった場合には後遺症が心配です。出血後水頭症の場合には過剰な貯留を和らげる手術が必要になることがあります。

脳室周囲白質軟化症

早産児は、脳の血管構築が未熟であり、脳室周囲の白質は低血圧により容易に虚血になりやすいという特徴があります。そこに感染や炎症の影響が加わることで障害をもたらすと考えられています。生後数ヶ月経った頃に、主に下肢の痙攣や麻痺がみられ始めることがあります、早期のリハビリテーションが薦められます。



病院のフォローアップ受診などで主治医や看護師さんから温かい言葉を聞くと励まされます。(25週1日 470g 7歳)パパ

⑩



未熟児網膜症

早産児では、眼の網膜（もうまく）血管がまだ充分に発達していないことがあります。生後に順調に発達すると良いのですが、異常な新生血管が発達してしまうことがあります。このような新生血管の発達が目立つ状態を未熟児網膜症と呼びます。治療は、レーザー治療が行われます。多くの赤ちゃんでは、予定日頃には軽快していきますが、ごく一部の赤ちゃんでは異常な新生血管が抑えられず網膜剥離（もうまくはくり）に進行することがあります。その場合には、硝子体手術（しょうしたいしゅじゅつ）という特別な手術が必要になることがあります。

感染症

早産の原因が感染や炎症である場合も多いため、早産児は出生当初より感染症への配慮が必要です。呼吸障害がある場合は特に、細菌感染の関与が否定できるまで抗生素投与を行いながら診断を進めることが一般的です。またその後の管理中も、治療のためにチューブやカテーテルが入っていて感染しやすいこと、早産児は免疫力が未熟であること、赤ちゃんたちの感染症は進行が速いことなどから、早期に疑い早く治療を開始することが最も大切です。抗生素以外にも免疫力を補うための血液製剤（ガンマグロブリン）を投与することもあります。

未熟児貧血

骨髄で赤血球を作る力が未熟であることや、赤血球を作るための材料となる鉄の貯蔵が少ないことから、早産児は貧血になりやすい状態です。このため、赤血球産生力を増やすホルモンであるエリスロポエチンを定期的に皮下注射し、鉄剤の内服を行います。貧血が進行した場合は赤血球輸血を行うこともあります。



同じような境遇のママ達との出会いは私にとって貴重で、共有、共感の大切さを知りました。(22週5日 520g 3歳)ママ

未熟児くる病

早産児は骨を作るために必要なカルシウム、リン、ビタミンDが不足しがちです。これらの不足が続いた場合は、骨の形成が遅れ、骨折することもあります。そのため、カルシウムやリンやビタミンDの補充が行われます。



疾病の予防について

RS ウイルス感染症の予防

- RS ウイルス感染症の重症化を予防するための注射を接種するようになります。同注射は、RS ウィルスに対する抗体であり、ワクチンではありませんので他の一般的なワクチンのスケジュールを変更する必要はありません。
- 保険で投与できる対象者、期間は厳しく決められているので、退院前にはよく説明を受けるようにしてください。

早産児に対する予防接種

- 成長・発達は修正月齢でみていきますが、予防接種は生まれた日から計算した月齢（暦月齢）で始めます。NICU 入院中に始めることもあります。詳しくは医療スタッフに尋ねてみましょう。



成長はとてもゆっくりだけど、周りの人たちを笑顔にする娘が誇りです。(25週1日 470g 7歳)ママ

＼＼ NICU・GCU で受けた診療／／

- 人工呼吸療法 :なし ・ あり
- 呼吸補助療法 :なし ・ あり
- 輸血や血液製剤 :なし ・ あり ()
- 未熟児網膜症治療 :なし ・ あり
- 未熟児貧血治療 :なし ・ あり (鉄剤内服・エリスロポエチン)
- RSウイルス感染症予防薬 :なし ・ あり
- リハビリテーション :なし ・ あり
- 頭部MRI検査 :結果 ()
- 聴覚検査 :結果 ()
- 先天性代謝異常等検査 :結果 ()
- 手術 :なし ・ あり ()

▶ 転院した場合は転院後の様子も記録しておきましょう。



思ってたのと違う現実かもしれません、日々成長するわが子を全力で見てあげて欲しいです。(23週1日 476g 3歳)パパ

リトルベビーとご家族の「初めて○○」の記録

リトルベビーは、それぞれのスピードで
一歩ずつ確実に成長していきます。
その中でたくさんの「初めて…」に出会います。
たった一度の「初めて…」の出来事や
その時の気持ちなど記録しておきましょう。

初めて 赤ちゃんに会えた日

ママ 年 月 日
年 月 日

初めて 赤ちゃんに触った日

ママ 年 月 日
年 月 日

初めて 哺乳した日

ママ 年 月 日
年 月 日

初めて 汗浴した日

ママ 年 月 日
年 月 日

初めて

ママ 年 月 日
年 月 日

初めて

ママ 年 月 日
年 月 日

初めて

ママ 年 月 日
年 月 日

初めて

ママ 年 月 日
年 月 日



初めての抱っこは生後 6ヶ月、やっと母になれたと涙が止まりませんでした。(22週5日 520g 3歳)ママ

面会・育児練習と退院に向けての準備

NICUで家族にできること

- NICU や GCU では、専門の医師や看護師さんが 24 時間体制で赤ちゃんを守っていますが、赤ちゃんの未来を守るためにには、ママやパパが赤ちゃんと触れ合う時間が大切だと思っています。ぜひ、赤ちゃんに会いにいきましょう。でも、体の調子が整わない時、気持ちの整理がつかない時、無理はしないようにしましょう。ママのからだとこころも大切に。
- 気持ちが落ち込んでいる、会いに来れた時には、優しく触れ、たくさん話しかけましょう。ただ、そばにいてくれるだけで嬉しいはずです。時期が来たら、看護師と一緒におむつ交換や体を拭いてあげたりできるようになります。
- NICU の家族面会は「お見舞い」ではありません。赤ちゃんの状態が安定してくると、育児の練習を始める時期になります。1 日のミルクの飲ませ方やタイミング、沐浴の仕方、赤ちゃんのちょっとした変化への対応方法などを看護師たちに教えてもらい、練習しましょう。パパも一緒にね。
- さらに、退院後の予行演習として、退院前にママと赤ちゃんが 1~2 日間、一緒に過ごしてみることもおすすめです。赤ちゃんの特徴がわかったり、赤ちゃんとの生活に慣れることができます。
- 施設によってはおじいちゃんやおばあちゃん、ご兄弟も面会できるところもありますので、医師、看護師にお尋ねください。

面会時の感染対策

- 赤ちゃんは免疫的に未熟で感染しやすいので、大人にとっては軽い風邪でも、赤ちゃんがかかると重症になることがあります。何らかの症状があるときは、必ず医療スタッフに伝え、面会は控ええた方が良い場合もあります。また、流行性疾患に罹っている人の接觸についての情報も大切です。
- 面会時には、手洗いと手指消毒が最も大切です。面会中は自分の髪の毛やマスクを触ってしまうことが多いので注意しましょう。

NICUからの退院

- 本来の出産予定日頃には、退院可能になる赤ちゃんが多いですが、何らかの合併症があって治療が続く場合もあります。
- また、お口からの母乳が負担になる場合には、退院後も経管栄養（チューブなどで胃に栄養を注入すること）を続けることがあります。
- 慢性肺疾患（CLD）になった場合は、在宅酸素療法が必要とすることもあります。
- 退院後も医療的ケアが必要な場合には、地域で応援してくれる医療者とともに自家での環境や体制を整えてから退院になります。



入院中写真を沢山撮って、季節のイベントをしたりと楽しい面会時間を過ごしてくださいね。(22週6日 435g 1歳)ママ

保健師等の退院前面接の記録

退院前面接に来られた保健師さん達からのお話を記録しておさめましょう。
(記録のお手伝いやメッセージのご協力をお願いします。)

所属・氏名

- ・保健師・助産師 ()
・訪問診療医師 ()
・訪問看護師 ()



退院に向けた準備について
こちら!!

特記事項（自由記載）



一人で悩まずに周りにはサポートしてくれる医師、看護師、心理士、家族、友人がいます。(25週1日 470g 7歳)パパ

退院おめでとう

退院時の記録

主治医の先生や助産師さん、看護師さんからのお話を記録しておきましょう。
(病状、今後の検査や治療、お家で気をつけることなど)

■ 退院日： 年 月 日

■ 修正月齢： か月 日

■ 計測値： 体重 g 身長 cm
頭囲 cm 胸囲 cm

■ その他：

退院時に在宅での医療的ケアを必要とする お子さんのためのページです

初めて医療機関にかかる時や緊急時にお子さんの状態を伝えるため
退院時の在宅での医療的ケアの情報をまとめておきましょう。

※ケアを必要としないことがわかつたら不要に☑をつけましょう

〈呼吸〉

医療的ケアの内容	内 容	不 要
人工呼吸器	機種 設定 装着時間	<input type="checkbox"/>
在宅酸素療法	流量 l/分 投与時間 H/日	<input type="checkbox"/>
気管切開	カニューレ種類 サイズ	<input type="checkbox"/>
吸引	口鼻腔 カテーテル Fr/ cm 挿入 気管内 カテーテル Fr/ cm 挿入	<input type="checkbox"/>
吸入	時間 薬・量	<input type="checkbox"/>
SpO ₂ モニター (酸素飽和度)	装着時間	<input type="checkbox"/>

〈栄養〉

医療的ケアの内容	内 容	不 要
経管栄養 (経口・経鼻・十二指腸・胃ろう・腸ろう)	チューブの種類 サイズ 挿入長さ cm 固定方法 注入物 時間 注入速度 内容 量	<input type="checkbox"/>
食物アレルギー		<input type="checkbox"/>

〈排泄〉

医療的ケアの内容	内 容	不 要
ストーマ (人工肛門・人工膀胱)		<input type="checkbox"/>



入院中たくさんの痛い治療を頑張ってくれた娘に感謝です。私たちのもとに
生まれてきてくれてありがとう。(22週6日 429g 1歳4ヶ月)ママ



病院スタッフを信じて、不明なことは何でも聞いてみると不安が減ると
思います。(23週1日 476g 3歳)パパ

退院後の赤ちゃんとご家族を見守る人々

保健師

TEL

訪問看護

TEL

かかりつけ医

TEL

TEL



TEL

TEL

リハビリテーション病院

TEL

新生児フォローアップ外来

TEL

新しい家族を迎えて初めての生活が始まると、泣き止まない、ミルクを思ったように飲んでくれない、体重の増えが良くないのでないかななど、さまざまな心配事が出てくると思います。赤ちゃんとの生活は初めてのことばかりで、ちょっとしたことも気になりますよね。心配事や困り事などは一人で抱え込まないことが大切です。かかりつけ医、フォローアップ外来の医療スタッフ、保健師、訪問看護師などに相談していきましょう。あなたの周りには実はたくさん的人がいて、あなたを応援しているのです。



息子のおかげでたくさんの方と出会い、みんなが息子のことを考えてくれます。(29週 1330g 5歳)ママ・パパ

19

1. かかりつけ小児科の先生と乳幼児健診

- NICU から退院し、お住まいの地域での暮らしが始まつたら、乳幼児健診や予防接種などの際に、かかりつけ小児科の先生に会いましょう。今後、何かとお世話になります。NICU からは、入院中の様子がわかるように紹介状を用意します。
- 地域を担当する保健師さんに、ご家族のご承諾のもと、赤ちゃんの様子を詳しくお知らせしてあります。安心してなんでも相談してください。NICU 退院児フォローアップ外来での健診とは別に、地域で行われる乳幼児健診は、必ず受けるようにしましょう。

2. NICU 退院児のための新生児フォローアップ外来

- 早産の赤ちゃんも、退院する時には正期産の赤ちゃんと同じような大きさになっています。しかし、早産をなかつたことにできるわけではありません。成長・発達がゆっくりなこともありますので、NICU 退院後は、地元で受ける乳幼児健診に加えて、NICU 退院児のためのフォローアップ外来へ通うことをお勧めします。
- フォローアップ外来は、ご家族と共に成長を見守りながら育児相談の場となり、必要に応じてリハビリテーションの導入や発達・知能検査を実施し、療育の場へ繋ぐなど、NICU 退院後の児とご家族を数年間サポートする場です。栄養相談や療育相談、就学の相談などにも対応しています。
- フォローアップ外来のスケジュールは、赤ちゃんによって違いますが、極低出生体重児は、少なくとも小学3年生ぐらいまでを予定しており、1歳半、3歳、6歳、9歳に発達検査や知能検査などを行います。
- 新生児フォローアップ外来は、リトルベビーの育児に奮闘するご家族を応援するための外来です。

※鹿児島県の NICU 退院児のフォローアップは
主に下記の病院で行われています。

- 鹿児島市立病院新生児内科外来
- いまきいれ総合病院新生児フォローアップセンター



小さく生んだからこそ出会えた人たち、いろいろな経験をさせてくれたことに感謝しています。(22週6日 435g 1歳)ママ

20